

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかな回復基調にある

福岡県の景気は、生産活動は一部弱さがみられるものの高水準で推移しており、個人消費は底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

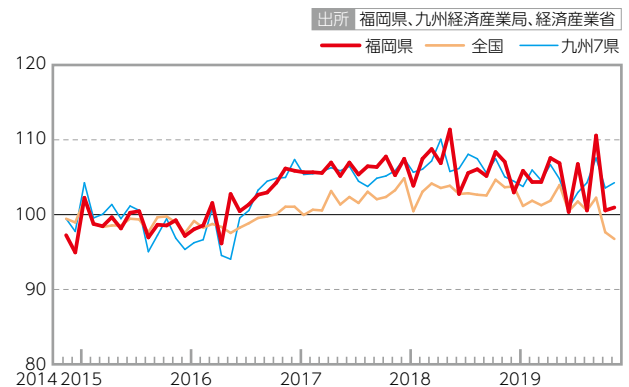
1. 生産活動 | 一部弱さがみられるものの、高水準で推移

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.4%上昇の101.9となりました。

主要業種では「輸送機械工業」「はん用・生産用機械工業」が上昇しましたが、「鉄鋼業」「食料品・たばこ工業」が2ヵ月連続で低下となりました。

指数は前月を上回り、全体としては、一部弱さがみられるものの、高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



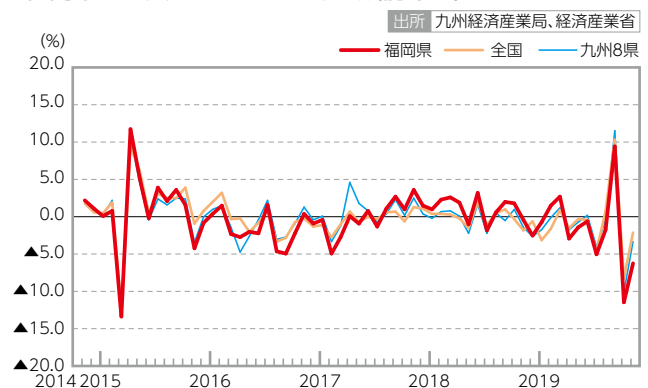
2. 個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比6.1%減の約543億円となり、2ヵ月連続で前年を下回りました。

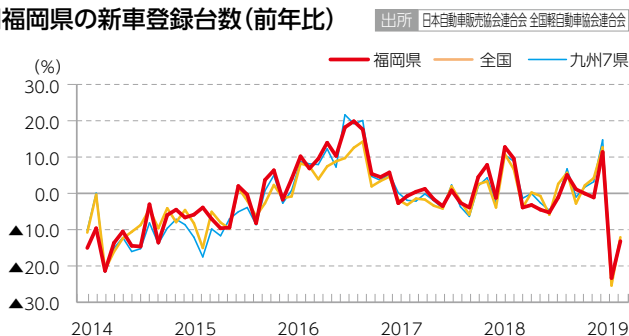
また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額は、それぞれ前年同月比12.7%減の13,051台、同2.8%増の約421億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



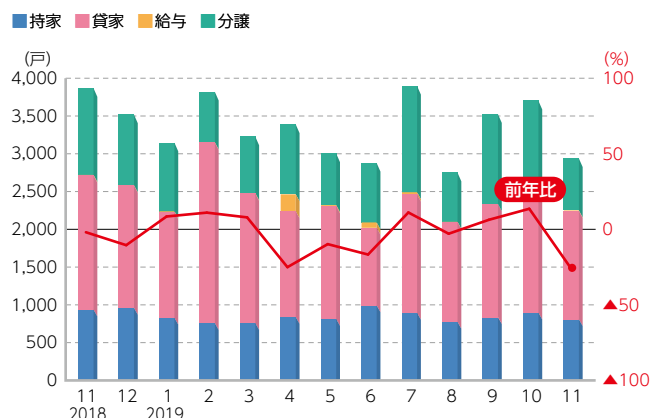
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比24.7%減の2,961戸となりました。

「給与」は横ばいでしたが、「分譲」「貸家」「持家」は前年を下回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



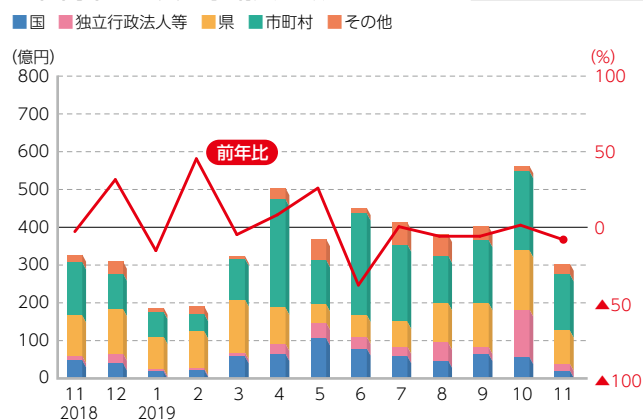
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比7.8%減の約307億円となりました。

発注者別では、「市町村」、「独立行政法人等」は前年を上回りましたが、「国」「県」はともに前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



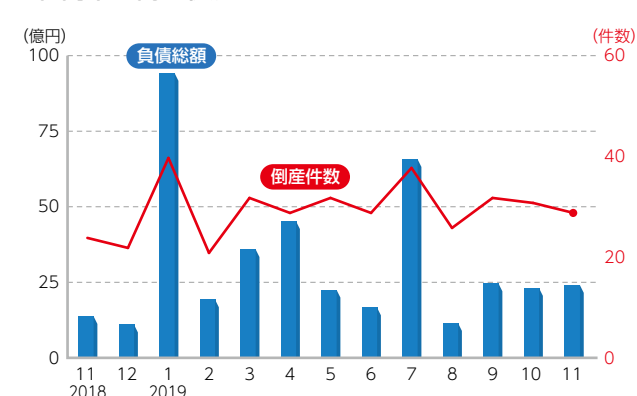
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件増の29件、負債総額が同74.2%増の約24億円となりました。

負債総額は2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 緩やかな回復基調にある

熊本県の景気は、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

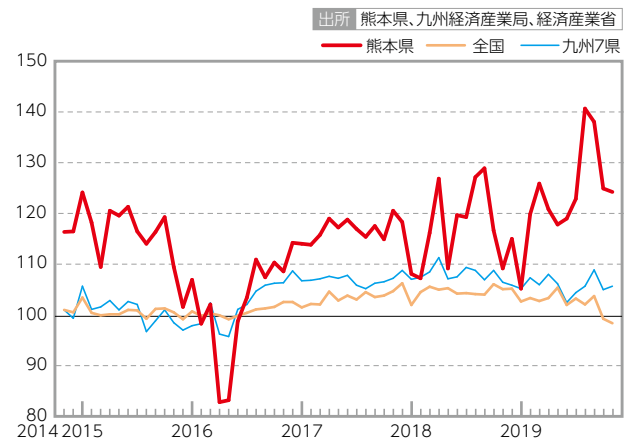
1. 生産活動 | 高水準で推移

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.6%低下の124.3となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械工業」は上昇しましたが、「電子部品・デバイス工業」「輸送機械工業」「食料品・たばこ工業」が低下しました。「電子部品・デバイス工業」については3ヵ月連続で低下しています。

指数は3ヵ月連続で低下しましたが、全体としては高水準にて推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



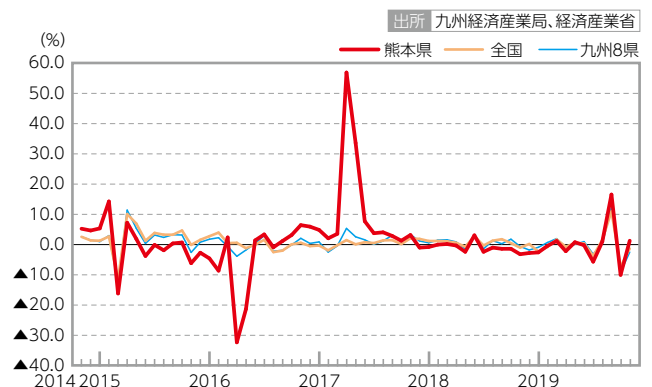
2. 個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.6%増の約134億円となり、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

また、新車登録台数は前年同月比17.8%減の4,372台、コンビニエンスストア販売額は同1.3%増の約134億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



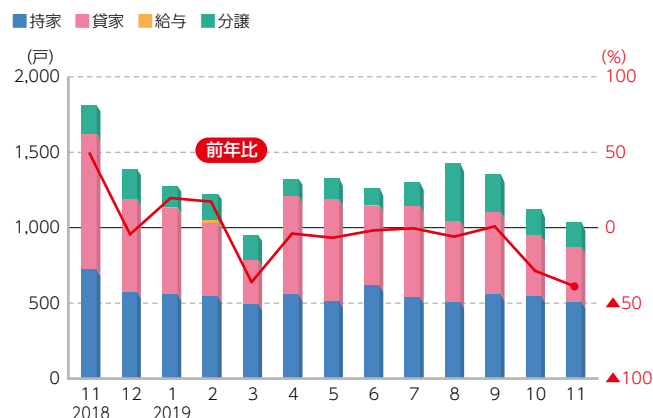
3.住宅建設 | 9ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比42.4%減の1,053戸となりました。

「分譲」「貸家」「持家」「給与」全ての項目で前年を下回り、全体では、9ヵ月連続で前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



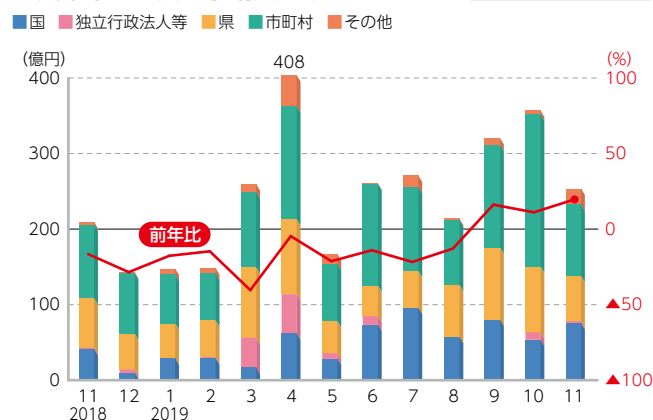
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同22.2%増の約259億円となりました。

発注者別では「県」「市町村」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」が前年を上回り、全体では、3ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



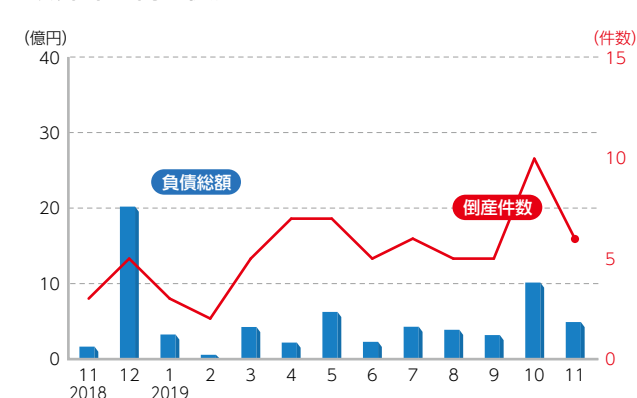
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の6件、負債総額が同196.4%増の約5億円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 弱さがみられるものの緩やかな回復基調にある

長崎県の景気は、生産活動は持ち直しにも一服感のある動きをしており、個人消費は底堅く推移しています。総じてみると、弱さがみられるものの緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

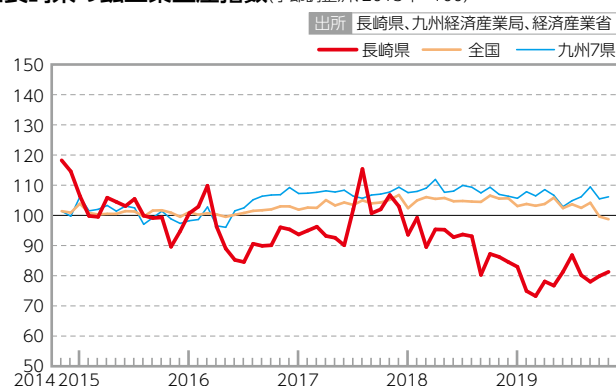
1.生産活動 | 持ち直しにも一服感

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.8%上昇の80.1となりました。

主要業種では「はん用・生産用機械工業」「電子部品・デバイス工業」が上昇しましたが、「食料品工業」「輸送機械工業」が低下しました。「はん用・生産用機械工業」については3ヵ月連続で上昇、「輸送機械工業」については4ヵ月連続で低下しています。

総合指数は2ヵ月連続で上昇しましたが、全体としては持ち直しにも一服感のある動きをしています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



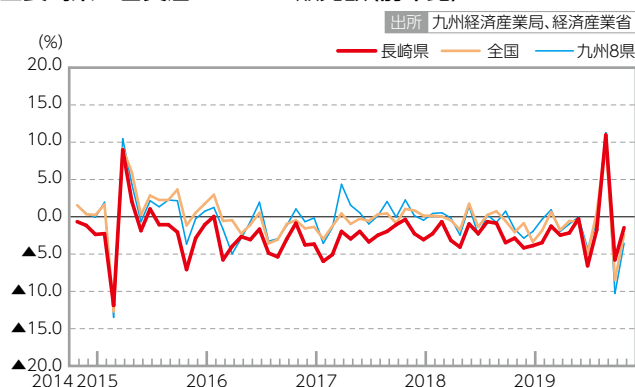
2.個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.1%減の約87億円となり、2ヵ月連続で前年を下回りました。

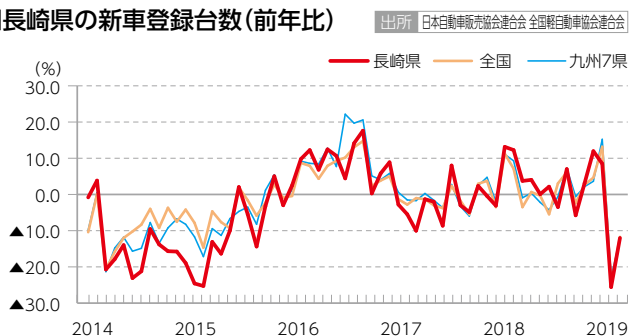
新車登録台数は、前年同月比11.9%減の2,956台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同1.4%増の約87億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





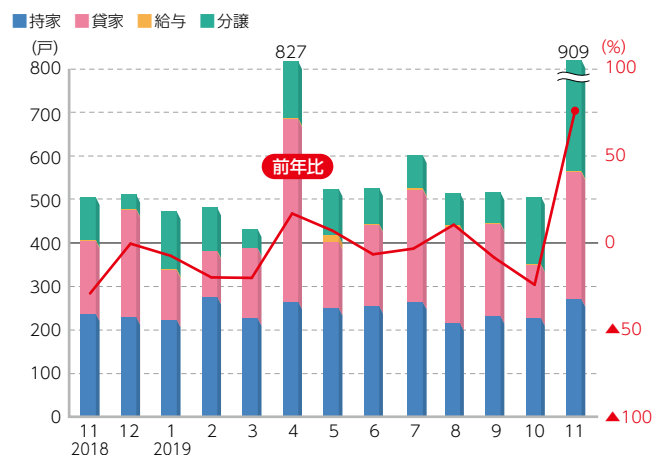
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比78.2%増の909戸となりました。

「給与」が横ばいでしたが、「分譲」「貸家」「持家」が前年を上回り、全体では、3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



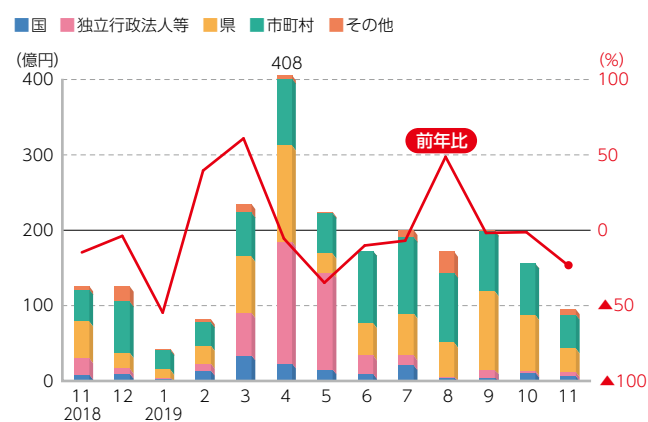
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比23.9%減の約97億円となりました。

発注者別では、「市町村」は前年を上回りますが、「国」「県」「独立行政法人等」などが、前年を下回り、全体では、3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



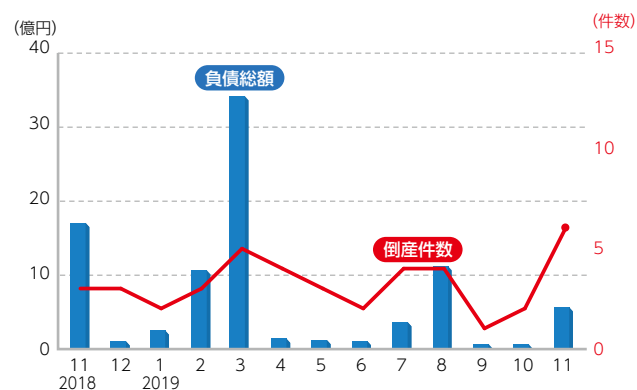
5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月連続で前年を下回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の6件、負債総額が同66.4%減の約5.7億円となりました。

負債総額は3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 一部弱さがみられるものの、緩やかな回復基調にある

佐賀県の景気は、生産活動は持ち直しの動きがみられるものの、個人消費は足踏みの状態にあります。総じて見ると、一部弱さがみられるものの、緩やかな回復基調にあります。

(二宮 彬)

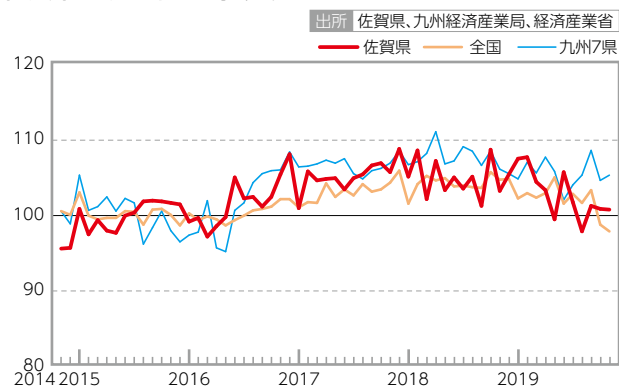
1. 生産活動 | 持ち直しの動き

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.1%低下の100.6となりました。

主要業種では、「化学工業」が上昇しましたが、「食料品工業」「電子部品・デバイス工業」「電気機械工業」は低下しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



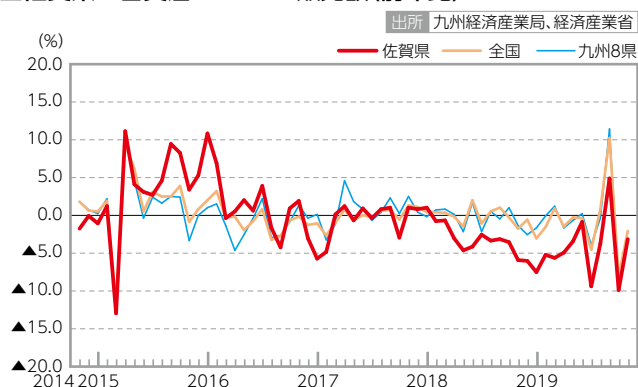
2. 個人消費 | 足踏みの状態

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%減の約51億円となり、2ヵ月連続で前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比5.3%減の2,374台となりましたが、コンビニエンスストア販売額は、同2.0%増の約64億円となりました。

全体としては、足踏みの状態にあります。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





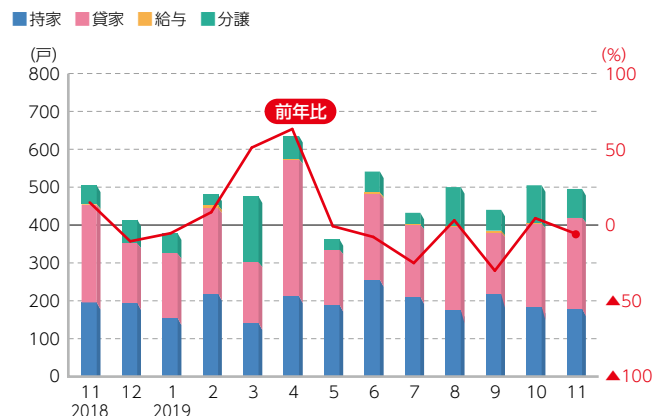
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.7%減の493戸となりました。

「分譲」は前年を上回ったものの「持家」「貸家」「給与」は前年を下回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



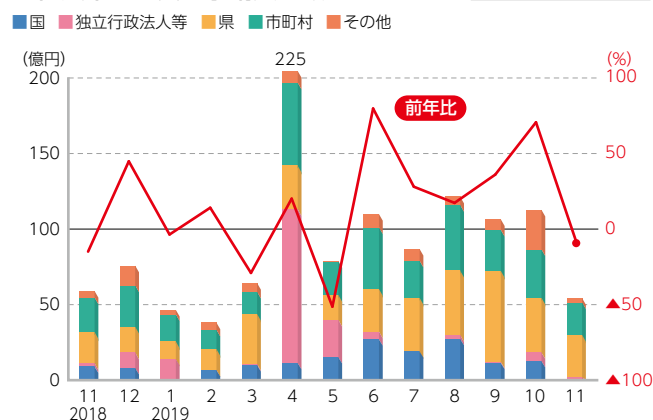
4.公共工事 | 6ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が同7.5%減の約55億円となりました。

発注者別では、「県」と「市町村」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」が前年を下回り、全体では、6ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



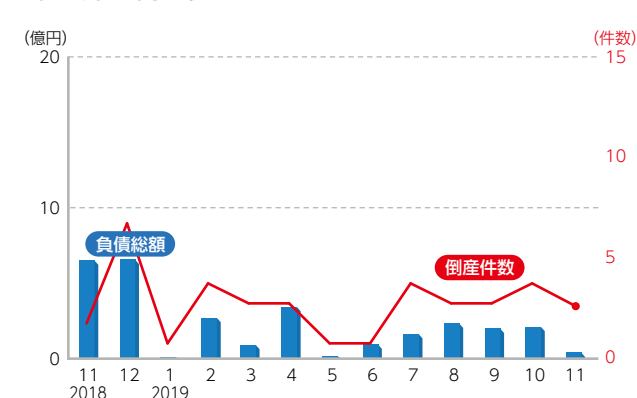
5.企業倒産 | 負債総額は3ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の3件、負債総額が同93.6%減の約4200万円となりました。

負債総額は3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 弱さがみられるものの、回復基調にある

大分県の景気は、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は底堅く推移しています。総じて見ると、弱さがみられるものの、回復基調にあります。

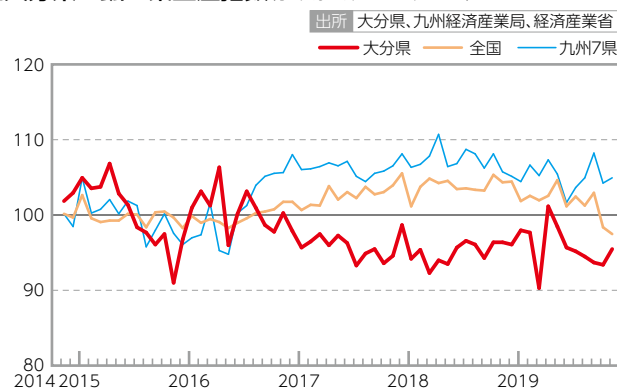
(二宮 彬)

1. 生産活動 | 横ばい圏内で推移

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.2%上昇の95.7となり、主要業種では、「はん用・生産用・業務用機械工業」が低下しましたが、「電子部品・デバイス工業」「鉄鋼業」「化学・石油製品工業」は上昇しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては、横ばい圏内で推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



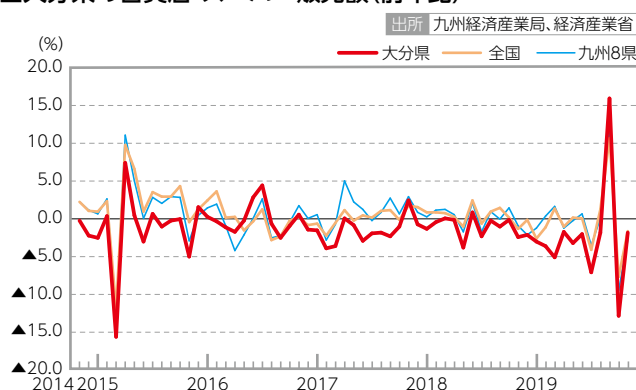
2. 個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.3%増の約76億円となり、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

また、新車登録台数も、前年同月比26.7%減の24,77台となり、コンビニエンスストア販売額は、同3.9%増の約88億円となりました。

全体としては底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





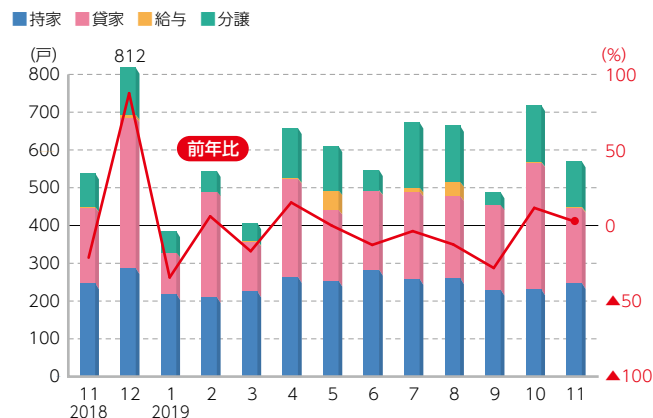
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.7%増の562戸となりました。

「貸家」は横ばいでしたが、「分譲」「持家」「給与」は前年同月を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



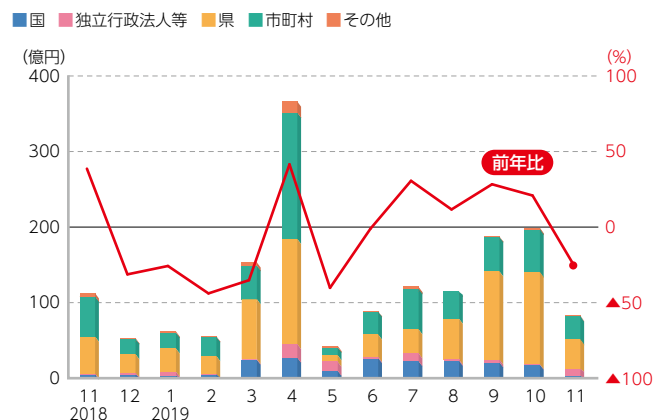
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比25.6%減の約84億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」が前年を上回りましたが、「国」「県」「市町村」が前年を下回り、全体では、5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



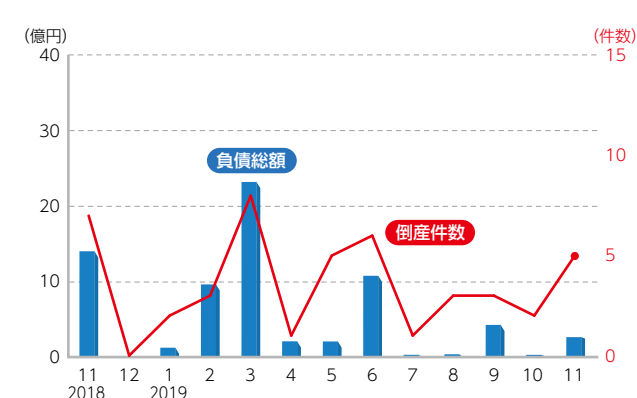
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の5件、負債総額が同80.8%減の約2.7億円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 弱さがみられるものの、回復基調にある

宮崎県の景気は、生産活動は横ばい圏内にあるものの、個人消費は底堅く推移しています。総じて見ると、弱さがみられるものの、回復基調にあります。

(二宮 彬)

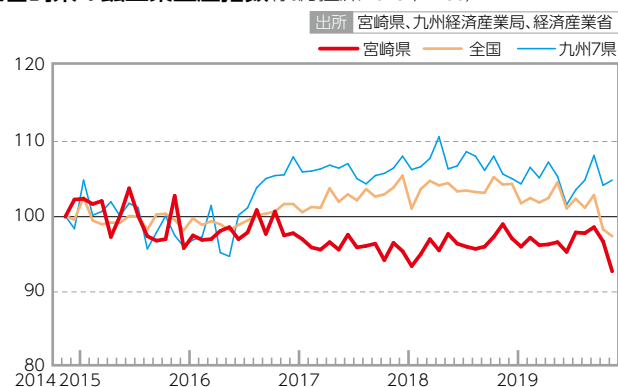
1. 生産活動 | 横ばい圏内で推移

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比4.1%低下の93.0となりました。

主要業種では、「化学工業」「電子部品・デバイス工業」が低下し、「電気・情報通信機械」「食料品工業」が上昇しました。

指数は前月を下回りましたが、全体としては横ばい圏内で推移しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



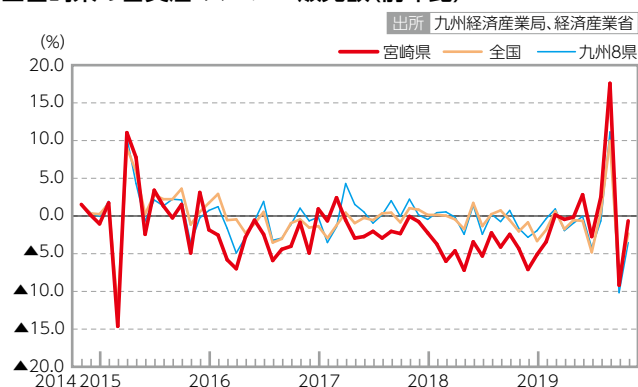
2. 個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.3%減の約58億円となり、2ヵ月連続で下回りました。

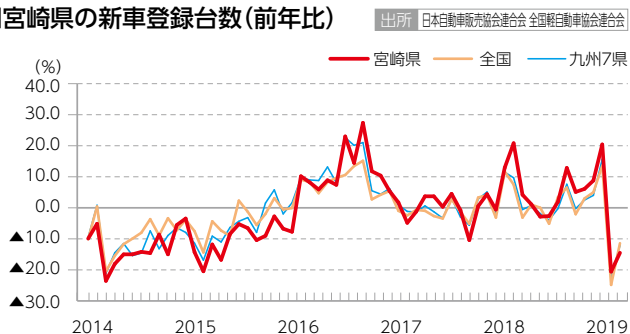
また、新車登録台数や、コンビニエンスストア販売額も、それぞれ前年同月比14.7%減の2,976台、同1.6%増の約73億円となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)



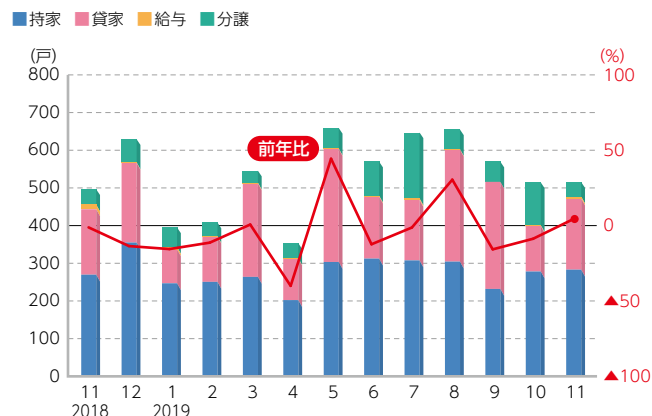
3.住宅建設 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月4.8%増の524戸となりました。

「給与」「分譲」は前年を下回りましたが、「貸家」「持家」は前年同月を上回り、全体では3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



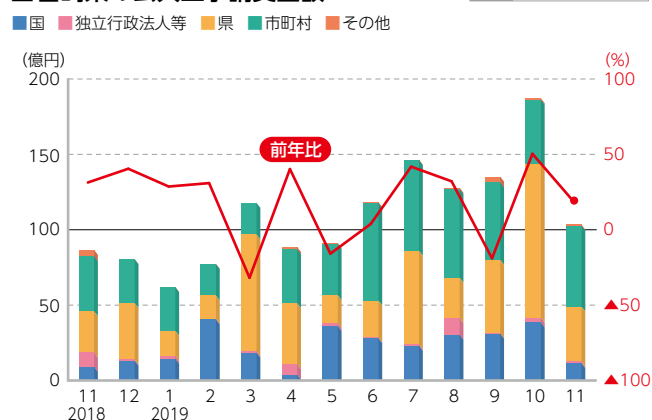
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比21.0%増の約105億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」が前年を下回りましたが、「国」「県」「市町村」が前年を上回り、全体では、2ヵ月連続で前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



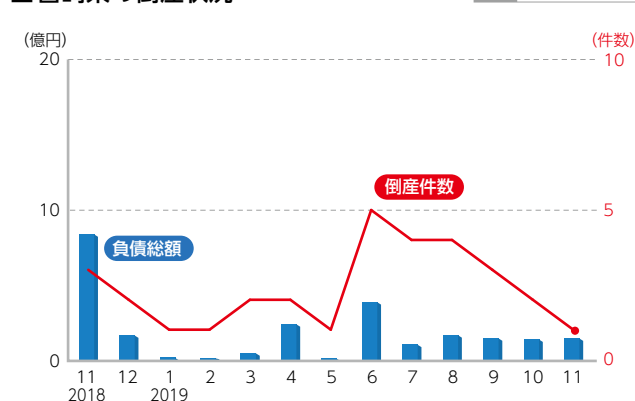
5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を下回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2件減の1件、負債総額が同82.3%減の約1.5億円となりました。

負債総額は2ヵ月連続で前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調にある

鹿児島県の景気は、生産活動は高水準で推移し、個人消費も底堅く推移しています。総じてみると、緩やかな回復基調にあります。

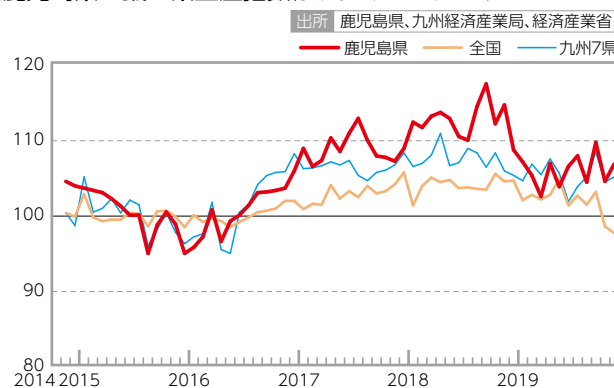
(二宮 彬)

1.生産活動 | 高水準で推移

11月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比2.2%上昇の106.9となり、業種別では「電子部品・デバイス工業」は低下しましたが、「窯業・土石製品工業」「食料品工業」「電気・情報通信機械工業」は上昇しました。

指数は前月を上回り、全体としては、高水準で推移しています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



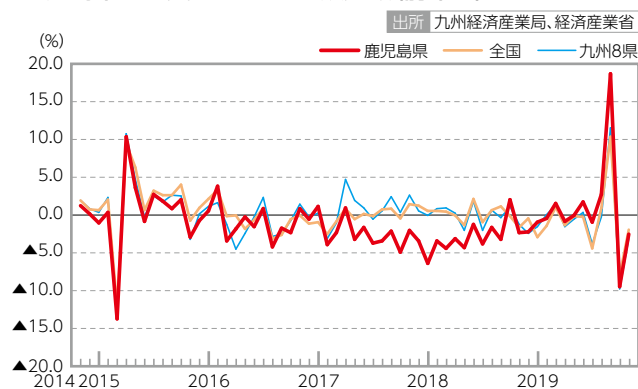
2.個人消費 | 底堅く推移

11月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.6%減の約126億円となり2ヵ月連続で前年を下回りました。

一方で、新車登録台数は、前年同月比8.6%減の3,912台となりました。

全体としては、底堅く推移しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国軽自動車協会連合会





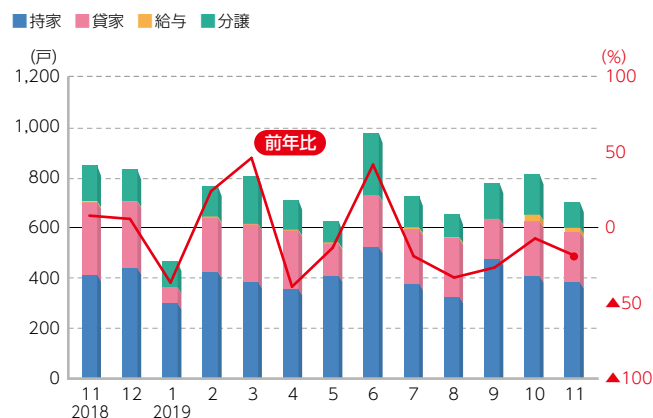
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を下回る

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比16.4%減の712戸となりました。

「給与」は前年同月を上回りましたが、「持家」「貸家」「分譲」は前年を下回り、全体では、5ヵ月連続で前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



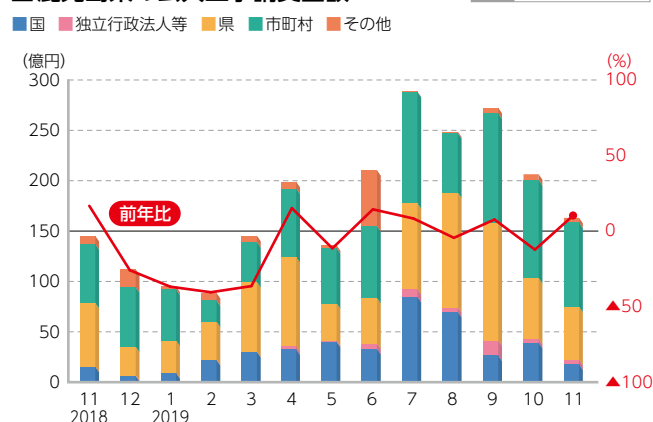
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比12.9%増の約166億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を下回りましたが、「国」「市町村」「独立行政法人等」などが前年を上回り、全体では、2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は5ヵ月ぶりに前年を上回る

11月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件減の5件、負債総額が同465.5%増の約115億円となりました。

負債総額は5ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

